



## マリアンナさくら保育園

# 病児保育利用案内

2018.10.1 改定 第9版

受付は先着順 6名まで

受付時間 前日 15時～18時まで

当日 7時30分～8時まで

聖マリアンナ医科大学病院

〒216-8511 川崎市宮前区菅生 2-16-1

マリアンナさくら保育園

Tel : 044-978-0030 (直通)

044-977-8111 (内線 6951)

Mail : sakura.hoikuen.marianna@gmail.com



## 1. さくら保育園 病児保育について

---

さくら保育園の病児保育は、お子さんの急な発病に対して勤務の都合により、ご家庭でお子さんを見ることが出来ない場合に利用できるよう設置致しました。施設の関係上、伝染性感染症など全ての疾患に対応できる訳ではありません。また、利用者間での感染には細心の注意を致しますが、病気が全くうつらないということではありません。

以上を十分にご理解の上、相互協力のもとご利用頂くようお願い致します。

## 2. 利用定員について

---

- ・定員は1日6名とします。
- ・予約については、前日の15時～18時まで（但し前日が休日の場合は当日の朝7：30から）、  
　　当日は朝7時30分～8時までを優先いたしますが、空き状況によっては随時受入可能です。
- ・定員に達した場合はご利用できません。

## 3. 保育担当者について

---

- ・看護師および保育スタッフが保育を担当します。

## 4. 病児保育時間について

---

- ・病児保育時間は7：30～18：00とします。
- ・延長保育は利用できません。　お迎えの時間はお守りください。



不安なことや心配なこと、  
わからないことがありますたら  
いつでも声をおかけください！

## 5. 病児保育を利用する人について（利用対象）

---

- ・月極保育および一時保育園児であること
- ・対象年齢は生後 6 ヶ月より就学前までの乳幼児であること
- ・病児保育の利用登録者であること（『病児保育利用登録票』の提出が必要です）  
→ 9. 病児保育の利用のながれ を参照してください
- ・通常の外来で治療可能な病気および病気の回復期にあること  
→ 6. 病児保育でお預かりできる疾患 を参照してください
- ・医療機関を受診し、病児保育室での保育を認められたもの（当院小児科受診用『病児保育利用連絡票』または各自治体の様式『主治医指示書』の提出が必要です。）
- ・1 歳 2 ヶ月以上の幼児では MR ワクチン（麻疹風疹混合ワクチン）の接種が済んでいること  
(当該ワクチンに対するアレルギー、特別の事情がある場合を除きます)
- ・年齢相応の各種ワクチンの接種が済んでいること  
(当該ワクチンに対するアレルギー、特別の事情がある場合を除きます)

## 6. 病児保育でお預かりできる疾患 → 『各種感染症の病児保育・一般保育利用基準』参照

---

- ・『各種感染症の病児保育・一般保育利用基準』の 2. に該当する疾患
- ・通常の感冒症状、上気道炎等、『各種感染症の病児保育・一般保育利用基準』の 1. に該当しない疾患  
→ 医療機関を受診の上、病児保育室での保育が認められた場合、病児保育が利用できます

## 7. 病児保育でお預かりできない疾患 → 『各種感染症の病児保育・一般保育利用基準』参照

---

- ・『各種感染症の病児保育・一般保育利用基準』の 1. に該当する疾患（疑い例も含む）  
→ 病児保育は利用できません  
一般保育利用可能（医療機関による登園許可証が出た場合）まで登園はできません。  
自治体の『主治医指示書』に記載された傷病名には、RS ウィルス感染症やインフルエンザ他、マリアンナさくら保育園の病児保育をご利用になれない病名が含まれています。  
医療機関受診時に十分確認してください。

## 8. 病児保育利用連絡票について

---

- ・病児保育を利用する際には、『病児保育利用連絡票』を提出してください。  
尚、近医受診の場合は、自治体の病児保育利用時の様式『主治医指示書』でも受付します。
- ・病児保育利用中に『各種感染症の病児保育・一般保育利用基準』の1.に該当する疾患の症状が出た場合、再受診の上、改めて利用連絡票（または主治医指示書）を提出してください。
- ・園保育士スタッフの判断により再受診の上、改めて利用連絡票の提出を求める場合があります。
- ・『病児保育利用連絡票』の記載については、保護者(両親)以外の医師のみ有効といたします。

## 9. 病児保育の利用のながれ

---

### (1) 病児保育利用登録について

- ・病児保育の利用を希望する場合は、あらかじめ『病児保育利用登録票』の提出が必要です。
- ・『病児保育利用登録票』は管理課にあります。必要事項を記入し管理課まで提出してください。  
『主治医指示書』は、自治体のホームページからダウンロードするか、受診の際に医師にご相談ください。
- ・現在月極および一時保育を利用登録されている方で、病児保育を追加登録する場合は『病児保育利用登録票』および『保育利用変更書』を管理課まで提出して下さい。  
提出後は、ご本人確認と平常時の健康状態を見せていただくため、園にて面談を受けてください。
- ・利用当日の登録は出来ません。必ず事前に登録をお願いいたします。
- ・聖マリアンナ医科大学病院のID（診療券）を作成いただきます。

### (2) 病児保育利用の場合

①原則として利用当日の8時までに病児保育利用の予約をし、予約番号を控えてください。

予約電話番号 : 044-978-0030 (直通) • 044-977-8111 (内線6951)

(当日8時以降の申込については、当日の利用状況によりご利用できない場合があります)

②『病児保育申込書』に必要事項を記載し、保育園に提出してください。

③医療機関を受診し、『病児保育利用連絡票』を記載してもらってください。

→ 8. 病児保育利用連絡票 を参照してください

④病児保育室入口より入室し、保育士スタッフに保育を依頼してください。

⑤当日 10 時 30 分までに連絡なくご利用がない場合は自動的にキャンセルとなります。

遅れる場合は、進捗状況を必ず保育園へお電話にてご連絡下さい。

⑥お迎えの時間までに必ずお迎えをお願いいたします（延長保育はできません）。

### (3) 通常保育から病児保育利用に変更する場合

①38 度以上の発熱、または 37.5 度以上でぐったりしている時、その他健康状態に異常が見られた場合。

②保育園から保護者に連絡を入れ、園児の状態を伝えます。

③保護者に連絡しますので、病院で受診の予約をとり、受診時間を園までご連絡下さい。

④保育園から外来への送迎は、保護者に行っていただきます。

⑤病児保育での受入可能の状態であった場合、『病児保育利用連絡票』を記載してもらってください。

⑥受診後、病児保育室へ移動させて病児保育を行います。

⑦『病児保育申込書』を記載し、保育園に提出してください。

## 10. 持ち物について

### (1) 必ず持参していただくもの

- ・着替え 上下一式 2 組（着替えの枚数は体調を考慮し、保護者が必要に応じてご準備ください）
- ・タオル（手ふき用 1 枚、口ふき用 2 枚）
- ・ビニール袋 2 枚（汚れ物を入れます）
- ・バスタオル 1 枚（お昼寝に使用します）



### (2) 必要に応じて持参していただくもの

- ・おむつ、おしりふき
- ・エプロン 1 枚
- ・その他、特に園児に必要なもの
- ・ミルク、哺乳瓶

\*持ち物には全て名前を記入して下さい。

## 11. 食事について

- ・お弁当・おやつの持参をお願いしていますが、希望者にはおかゆ等病児用に食事を提供することは可能です。（給食代をいただきます。）月極・一時利用者で当日通常保育が予定されていた場合は給食の利用ができる場合があります。（夕食の提供はできません。）
- ・高熱、食欲がないなどの症状がある場合は本人が食べ慣れているもの、好むものを持参してください。
- ・飲み物（お茶）は保育園で用意しますが、スポーツドリンクなどが必要な場合は各自持参してください。

## 12. 与薬について

- ・原則として『病児保育利用連絡票』『主治医指示書』に記載されている処方薬のみお預かり致します。
- ・薬は与薬依頼書を記入の上、園保育士スタッフにお渡しください。
- ・座薬の使用は保護者が来園して与薬する場合のみ使用可能と致します。  
→ 園保育士スタッフによる座薬の与薬は致しませんのでご了承ください。



## 13. 費用について

- ・月極保育は保育料に含まれるものとします。（一時保育の場合は1回3,200円）
- ・食事代、おやつ代がかかる場合は別途自費負担となります。
- ・キャンセル料は発注済の食事、おやつがあった場合に限り、食事代、おやつ代のみ徴収します。
- ・費用は月末締めとし、翌月管理課より請求します。

## 14. 利用上の注意

- ・保育時間は厳守してください（延長保育はできません）。
- ・医療機関受診前の病児保育への先預かりはできません。
- ・予約があっても、朝の症状などから保育ができないと判断した場合はお預かりできないことがあります。
- ・病児保育中に急激な体調変化があった場合は、保育時間内であっても保育を切り上げてお迎えをお願いする場合がありますのでご了承ください。

- ・病児保育中に伝染性感染症が疑われる場合や保育士スタッフが必要と判断した場合は医療機関への再受診をお願いする場合がありますのでご了承ください。
- ・当該ワクチンに対するアレルギーなど、特別の理由がなく1歳2ヶ月以上の幼児でMRワクチン（麻疹風疹混合ワクチン）の接種が済んでいない場合、および年齢相応の各種ワクチンの接種が済んでいない場合は、他の園児への感染リスクを考慮してお預かりをお断りする場合がありますのでご了承ください。
- ・当日10時30分までに登園できない場合、必ず進捗状況を保育園へお電話でご連絡下さい。ご連絡いただけない場合は、自動的にキャンセルとなることがありますので予めご了承下さい。

# マリアンナさくら保育園 各種感染症の病児保育・一般保育利用基準

## 1. 病児保育は利用できない疾患（疑い例も含む）

① 入院隔離等を必要とし、症状軽快後も感染源となる期間は登園不可の疾患

病名						
・エボラ出血熱	・クリミア・コンゴ出血熱	・ペスト	・マールブルグ病	・ラッサ熱	・急性灰白髄炎	
・コレラ	・細菌性赤痢	・ジフテリア	・腸チフス	・パラチフス		

② 治癒後、登園するにあたり医療機関の登園許可証の提出を必要とする疾患

病名	主な症状	一般保育利用可能基準（全身状態が良好であることが前提条件）
インフルエンザ（様疾患）	発熱、全身倦怠、筋肉痛、鼻カタル、咽頭痛、咳	・発症した後5日を経過し、かつ、解熱した後2日（幼児にあっては、3日）を経過するまで出席停止とする。
百日咳	発作性咳の長期反復、持続	・特有な咳が消失するまで、または、5日間の適正な抗菌性物質製剤による治療が終了するまで出席停止とする。
麻疹（はしか）	上気道のカタル、発熱、粘膜疹コブリック斑	・発疹に伴う熱が下がった後、3日を経過し元気が良いとき
風疹（三日はしか）	種々の発疹、軽熱、リンパ腺腫大	・発疹が消失したとき
水ぼうそう（水痘）	軽熱、被覆部に発疹、斑点丘疹状→水疱→顆粒状痂皮	・全ての発疹が痂皮（かさぶた）になったとき
流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	発熱、耳下腺、舌下腺、頸下腺の腫脹及び圧痛	・耳下腺、頸下腺、または、舌下腺の腫張が発現した後5日を経過し、かつ、全身状態が良好になるまで出席停止とする。
溶連菌感染症	発熱、咽頭痛、扁桃腺炎、莓舌、頸部リンパ節炎、全身に発疹	・主要症状が消失するまで、または抗菌薬治療を開始して24時間経過するまで。
咽頭結膜熱（プール熱）	発熱、全身症状、咽頭炎と結膜炎の合併症	・解熱し、主要症状がなくなった後、2日を経過してから
流行性角結膜炎	軽熱、頭痛、全身倦怠、結膜の炎症、眼瞼浮腫、目やに	・治癒するまで（眼の充血、異物感が消失するまで）
急性出血性結膜炎	流涙、結膜充血、眼瞼浮腫、滲出液	・治癒するまで（眼の充血、異物感が消失するまで）
マイコプラズマ肺炎	咳、発熱、呼吸困難（重症の場合）	・症状が消失したとき
感染性胃腸炎（ノロ・ロタ・アデノウイルス等）	発熱、腹痛、下痢、嘔吐	・症状が消失したとき
RSウイルス感染症	咳、喘鳴	・症状が消失したとき
髄膜炎菌性髄膜炎	発熱、頭痛、吐き気	・病状により学校医とその他の医師において感染のおそれがないと認められるまで出席停止とする。
結核	発熱、咳	・病状により学校医とその他の医師において感染のおそれがないと認められるまで出席停止とする。

2. 病児保育が利用できる疾患（医療機関を受診の上、当院小児科受診用『病児保育利用連絡票』または各自治体の様式『主治医指示書』の提出が必要です）

病名	主な症状	一般保育利用可能基準（全身状態が良好であることが前提条件）
ヘルパンギーナ	高熱、咽頭痛、咽頭に水疱	・解熱し、食事も十分出来て元気になったとき
手足口病	感冒様症状、手足口に赤斑→水疱	・解熱し、元気が良いとき
りんご病（伝染性紅斑）	顔面赤斑とくに頬部の赤斑性発疹	・発疹出現時は既に感染力はないので元気が良いとき
突発性発疹	高熱、3日後に全身に発疹	・症状が消失したとき
ヘルペス性歯肉口内炎（単純ヘルペス感染症）	口内炎症	・症状が消失したとき
とびひ（伝染性膿瘍症・皮膚化膿症）	主として豆つぶ大の水疱自覚症状あまりなし（プール敵禁）	・他人への感染のおそれがないと医師が認めたとき
水いぼ（伝染性軟屬腫）	球状のいぼ	・他人への感染のおそれがないと医師が認めたとき

## マリアンナさくら保育園 病児保育利用登録票

保護者	所 属	氏 名	印	園児との続柄	
	緊急連絡先	内線／PHS：	携帯電話：	( )	(保護者本人 ／ 家族)
	e-mail	@			

園児の情報	園児氏名 (ふりがな)	性 別	生年月日 平成 年 月 日 ( 歳 ヶ月)
	通園施設等		
	1 マリアンナさくら保育園に通園(月極利用)している		
	2 他の幼稚園・保育所に通園している ⇒	施設名 :	
	3 現在、定期的な通園はしていない	電 話 :	( )
	かかりつけ医		
	医療機関名 :		
	担当医師名 : 電 話 : ( )		
	既往症 (今までにかかった病気の番号・内容に○をつけてください)		
	1 突発性発疹	11 B型肝炎(キャリアーを含む)	
2 麻疹(はしか)	12 哮息・喘息様気管支炎	【薬の服薬: 毎日・不調時のみ】	
3 水痘(みずぼうそう)	13 アトピー性皮膚炎		
4 風疹(三日ばしか)	14 川崎病	【心臓合併症: あり・なし】	
5 咽頭結膜熱(プール熱)	15 熱性けいれん	【初回: 歳 カ月 / 最後: 歳 カ月・回数: 回】	
6 流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	【座薬の指示: あり・なし】		
7 百日咳	16 てんかん		
8 ヘルパンギーナ	17 食物アレルギー		
9 肺炎	【牛乳・卵・牛肉・そば・大豆・小麦・その他( )】		
10 とびひ	18 その他	【具体的に: ( )】	
予防接種 (これまでに受けた予防接種の番号・内容に○をつけてください)			
1 四種混合 【I期: 1回目・2回目・3回目・追加】	7 ロタワクチン	【1回目・2回目・3回目】	
2 小児用肺炎球菌 【1回目・2回目・3回目・4回目】	8 日本脳炎	【I期: 1回目・2回目・追加】	
3 B型肝炎 【1回目・2回目・3回目】	9 水痘(みずぼうそう)		
4 ヒブ 【1回目・2回目・3回目・4回目】	10 流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)		
5 BCG	11 インフルエンザ	【直近: 年 月】	
6 麻疹(はしか) 風疹(三日ばしか) 【麻疹単体・風疹単体・MR混合】	12 その他	【( )】	
入院の経験 (入院の経験がある場合は入院時の年齢と病名を記入してください)			
なし・あり 【 歳 カ月 / 病名 ]	【 歳 カ月 / 病名 ]		
常時内服している薬 (常時内服している薬がある場合は具体的に記入してください)			
なし・あり 【具体的に: ( )】			
その他 (薬物アレルギーなど、心配なこと、配慮して欲しいことについて記入してください)			

## &lt;ご担当医師 各位&gt;

当園では裏面「各種感染症の病児保育・一般保育利用基準」を病児保育利用可否の基準としております。

1.（疑い例含む）に該当する疾患の場合は病児保育を利用出来ませんので宜しくお願ひいたします。

通常の感冒・上気道炎等、および2.に該当する疾患で全身状態が不良でない場合は病児保育を利用出来ます。

また、一般保育の利用基準についても裏面をご参照ください。

平成 年 月 日

**病児保育 利用連絡票**

病児保育の利用について次の通り診断し、病児保育の利用を認めます。

## &lt;医療機関&gt;

名 称

所在地

電 話

医師名

印

園児氏名			性 別	男・女	生年月日	平成 年 月 日
診断名				病 状	急性期	・ 回復期
症状経過						
検査の有無	なし	あり	〔具体的に：〕			
現在の投薬処方	なし	あり	〔内 容 / 日分〕			
食事の留意点	なし	あり	〔下痢食 ・ アレルギー食（除去内容：） その他（）〕			
保育上の安静度	ベット上安静 ・ 室内安静 ・ その他（）					
その他の指示						
病児保育利用見込み	月 日（ ） ~ 月 日（ ）					
次回受診予定	なし	あり	〔月 日 頃〕			
再受診を要する場合の症状	<input type="checkbox"/> （熱・下痢・嘔吐・咳）が（ ）日続いた場合 <input type="checkbox"/> 病児保育利用見込みの日数を超えても症状が改善しない場合 <input type="checkbox"/> 食事や水分が取れなくなった場合 <input type="checkbox"/> 処方された薬を飲みきっても症状が改善しない場合 <input type="checkbox"/> その他（ ）					

# マリアンナさくら保育園 各種感染症の病児保育・一般保育利用基準

## 1. 病児保育は利用できない疾患（疑い例も含む）

① 入院隔離等を必要とし、症状軽快後も感染源となる期間は登園不可の疾患

### 病名

・エボラ出血熱	・クリミア・コンゴ出血熱	・ペスト	・マールブルグ病	・ラッサ熱	・急性灰白髄炎
・コレラ	・細菌性赤痢	・ジフテリア	・腸チフス	・パラチフス	

② 治癒後、登園するにあたり医療機関の登園許可証の提出を必要とする疾患

病名	主な症状	一般保育利用可能基準（全身状態が良好であることが前提条件）
インフルエンザ(様疾患)	発熱、全身倦怠、筋肉痛、鼻カタル、咽頭痛、咳	・発症した後5日を経過し、かつ、解熱した後2日(幼児にあっては、3日)を経過するまで出席停止とする。
百日咳	発作性咳の長期反復、持続	・特有な咳が消失するまで、または、5日間の適正な抗菌性物質製剤による治療が終了するまで出席停止とする。
麻疹(はしか)	上気道のカタル、発熱、粘膜疹コプリック斑	・発疹に伴う熱が下がった後、3日を経過し元気が良いとき
風疹(三日はしか)	種々の発疹、軽熱、リンパ腺腫大	・発疹が消失したとき
水ぼうそう(水痘)	軽熱、被覆部に発疹、斑点丘疹状→水疱→顆粒状痂皮	・全ての発疹が痂皮(かさぶた)になったとき
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	発熱、耳下腺、舌下腺、頸下腺の腫脹及び圧痛	・耳下腺、頸下腺、または、舌下腺の腫張が発現した後5日を経過し、かつ、全身状態が良好になるまで出席停止とする。
溶連菌感染症	発熱、咽頭痛、扁桃腺炎、莓舌、頸部リンパ節炎、全身に発疹	・主要症状が消失するまで、または抗菌薬治療を開始して24時間を経過するまで。
咽頭結膜熱(プール熱)	発熱、全身症状、咽頭炎と結膜炎の合併症	・解熱し、主要症状がなくなった後、2日を経過してから
流行性角結膜炎	軽熱、頭痛、全身倦怠、結膜の炎症、眼瞼浮腫、目やに	・治癒するまで(眼の充血、異物感が消失するまで)
急性出血性結膜炎	流涙、結膜充血、眼瞼浮腫、滲出液	・治癒するまで(眼の充血、異物感が消失するまで)
マイコプラズマ肺炎	咳、発熱、呼吸困難(重症の場合)	・症状が消失したとき
感染性胃腸炎(ノロ・ロタ・アデノウイルス等)	発熱、腹痛、下痢、嘔吐	・症状が消失したとき
RSウイルス感染症	咳、喘鳴	・症状が消失したとき
髄膜炎菌性髄膜炎	発熱、頭痛、吐き気	・病状により学校医とその他の医師において感染のおそれがないと認められるまで出席停止とする。
結核	発熱、咳	・病状により学校医とその他の医師において感染のおそれがないと認められるまで出席停止とする。

## 2. 病児保育が利用できる疾患（医療機関を受診の上、『病児保育利用連絡票』の提出が必要です）

病名	主な症状	一般保育利用可能基準（全身状態が良好であることが前提条件）
ヘルパンギーナ	高熱、咽頭痛、咽頭に水疱	・解熱し、食事も十分出来て元気になったとき
手足口病	感冒様症状、手足口に赤斑→水疱	・解熱し、元気が良いとき
りんご病(伝染性紅斑)	顔面赤斑とくに頬部の赤斑性発疹	・発疹出現時は既に感染力はないので元気が良いとき
突発性発疹	高熱、3日後に全身に発疹	・症状が消失したとき
ヘルペス性歯肉口内炎(単純ヘルペス感染症)	口内炎症	・症状が消失したとき
とびひ(伝染性濃痂疹・皮膚化膿症)	主として豆つぶ大の水疱自覚症状あまりなし(プール厳禁)	・他人への感染のおそれがないと医師が認めたとき
水いぼ(伝染性軟屬腫)	球状のいぼ	・他人への感染のおそれがないと医師が認めたとき

保護者記入

聖マリアンナ医科大学病院 マリアンナさくら保育園

予約番号

-

平成 年 月 日

## 病児保育 利用申込書

- 1 下記のとおり、病児保育室の利用を希望し、主治医の連絡票を添付して申し込みます。
- 2 病児保育室の利用期間中は、病児保育室の指示に従います。
- 3 園看護師が必要と判断した場合は、医療機関への再受診および『病児保育利用連絡票』を再提出することに同意します。
- 4 乳幼児の状態が変化して病児保育室での対応が困難になった場合は、病児保育室の利用の中止に同意します。

保護者	所 属		氏 名	印	園児との続柄	
	緊急連絡先	内線／PHS：	携帯電話：	( )	(保護者本人／家族)	

園児の情報	園児氏名		男・女	生年月日	平成 年 月 日	( 才 カ月)	
	1	家庭内やお子さんの周辺で流行っている病気はありますか？			なし・あり [ 病名： ]		
	2	発病してから今朝までの主な症状に○をつけ、できるだけ具体的に記入して下さい ・発熱 (最高 ℃) / 今朝 ℃)      ・下痢 ( 回)    ・嘔吐 ( 回) ・咳    •鼻水    •喘鳴 [ 症状経過を具体的に記入 ]					
	3	外来での処置はありましたか？	なし・あり [ 吸入 · 点滴 · その他 ( ) ]				
	4	お子さんに既往症はありますか？	なし・あり [ ]				
	5	アレルギーはありますか？	なし・あり [ 卵 · 牛乳 · 小麦 · 大豆 · その他 ( ) ]				

\* 与薬が必要な場合は下記に記入の上、お薬手帳などの処方内容のわかる書類を必ず添付してください

## 与薬依頼票

処方された病院名						
薬の名称(数量)	•粉末【 ( ) 】    •シロップ【 ( ) 】 •外用薬【 ( ) 】					
与 薬 日	月 日 ( ) から	月 日 ( ) までの	日間			
与 薬 時 間	食前 · 食後 · その他 ( )					
与 薬 方 法						
その他の注意事項						

病児室記入

## 与薬実施記録表

	預かり者印	与薬時間	与薬者印	状況など
1		月 日 ( ) 時 分		
2		月 日 ( ) 時 分		
3		月 日 ( ) 時 分		

平成 年 月 日

## 除 去 食 依 頼 票

- 1 調理師に依頼する事になりますので予めご了承下さい。
- 2 保護者の申告に基づき食事を提供します。除去食の依頼がないことについては責任を負いかねます。
- 3 除去する品目数によっては、園内厨房での対応が困難なため給食提供をお断りすることがあります。
- 4 保護者の確認の元に飲食経験のない食品の持ち込は、給食での提供・お弁当・副食のお預かりはお断りいたします。アレルギーの感受性を高める飲食
- 5 アレルギーの感受性を高める効果のある飲食は、ご家庭で行っていただくようお願いいたします。

保護者氏名	印	園児氏名	
-------	---	------	--

除去する食品は何ですか。○を付けてください。

卵 (要・不要)	<input type="checkbox"/> 生卵 ( ) <input type="checkbox"/> 卵を用いた料理 ( ) <input type="checkbox"/> 卵を用いた菓子 ( ) <input type="checkbox"/> つなぎに卵を用いた食品 ( ) <input type="checkbox"/> 鶏肉 ( )
牛乳 (要・不要)	<input type="checkbox"/> 牛乳 ( ) <input type="checkbox"/> 乳製品 ( ) <input type="checkbox"/> 牛乳や脱脂粉乳を用いた料理 ( ) <input type="checkbox"/> 牛乳や脱脂粉乳を用いた菓子 ( ) <input type="checkbox"/> 食品 ( )
大豆 (要・不要)	<input type="checkbox"/> 大豆油 ( ) <input type="checkbox"/> 大豆油を使用した食品 ( ) <input type="checkbox"/> 大豆製品 ( ) <input type="checkbox"/> 大豆加工品 ( ) <input type="checkbox"/> 豆類一般 ( )
その他注意事項	

保護者記入

聖マリアンナ医科大学病院 マリアンナさくら保育園

平成 年 月 日

## 与 薬 依 頼 票

- 1 与薬は保護者の責任において、看護師・保育士に依頼する事になりますので予めご了承下さい。
- 2 袋・容器には、名前を大きく記入し、1回ごとに分けて看護師・保育士に直接お渡しください。
- 3 与薬依頼票は、飲み薬・ぬり薬を分けて、各1枚ずつ記入してください。
- 4 お薬手帳などの処方内容のわかる書類を必ず添付してください。

保護者氏名	印	園児氏名
-------	---	------

与薬が必要な理由	
処方された病院名	
薬剤名	
数量	
与薬日	平成 年 月 日 ( )
与薬時間	食前 ・ 食後 ・ その他 ( )
与薬方法	
その他注意事項	

預かり者名	与薬者名
-------	------

保育園記入

平成 年 月 日

## 与 薬 報 告 票

園児氏名

預かり者印	与薬した時間	与薬者印	状況など
	:		

園児名

( 才 カ月 )

年 月 日 ( )

## 病児保育用 連絡ノート

	家庭での様子			病児室での様子				
睡 眠	様子	眠れる・時々起きる・眠れない			:	~ :		
	時間	:	~	:	~	:		
体 温	最高体温	°C ( 日 : )			:	°C		
	朝体温	°C ( : )			:	°C		
咳	多い・少ない・ない			多い・少ない・ない				
鼻 水	多い・少ない・ない			多い・少ない・ない				
喘 鳴	多い・少ない・ない			多い・少ない・ない				
発 痒	部位( )			変化なし・あり( )				
嘔 吐	なし・あり(午前 回／午後 回)			なし・あり(午前 回／午後 回)				
便	なし・普・硬・軟・下痢・水様便 計 回			なし・普・硬・軟・下痢・水様便 計 回				
尿	多い・普通・少ない			多い・普通・少ない				
水分	量	普通・少量・摂れない			量	普通・少量・摂れない		
	内容	茶・ミルク・牛乳・他( )			内容	茶・ミルク・牛乳・他( )		
食 事	夕 食	普通食・軟食・他( ) 旺盛・普通・少量・摂れない			給 食	普通食・軟食・他( ) 旺盛・普通・少量・摂れない		
	朝 食	普通食・軟食・他( ) 旺盛・普通・少量・摂れない			お や つ	AM : 旺盛・普通・少量・摂れない PM : 旺盛・普通・少量・摂れない		
薬	内 服	なし・あり(薬剤名 ) (最終内服時間 : )			与薬状況			
	解熱剤	なし・あり( : )						
	抗けいれん剤	なし・あり( : )						
	吸 入	なし・あり( : )						
機 嫌	倦怠・良好・興奮			倦怠・良好・興奮				
子どもの様子								